

## Kingfisher News

先日、全国的に梅雨入りの報道があったばかりなのに、毎日暑い日が続いています。関東地方では、連日猛暑日（35℃以上）のところもあるようです。梅雨の時期を通り過ぎて、夏になったのではないかと思ってしまうます。また一つ、日本の四季の風景が失われてしまうような気がしてなりません。

## トピック

## 新しいパネルを作りました

4月からのパネル展に合わせて、新しいパネルを4枚作製しました。今回から、少しずつ紹介したいと思います。

今回は、「新型コロナの影響でCO2排出量は減少したのか(1)」です。

2019年に新型コロナウイルスが流行し始めた時、ある程度の移動制限が継続された場合、年間のCO2排出量は約7%削減されると予測されていました。IEA(世界エネルギー機関)の発表によると、2020年の世界のCO2排出量は、2019年に比べて6.4%減少したそうです。

ほぼ予想どおり減少したと喜ぶたいところですが、国によってその減少幅に差があることに注目する必要があります。

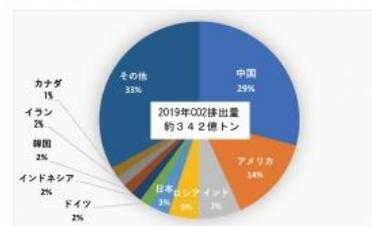
アメリカは8.8%の減少なのに対し、中国は0.9%、ロシアは1.5%と殆ど減少していませんでした。日本は3.7%の減少でした。

経済活動に対する制限が始まったころ、「コロナの流行が収まっても、元の経済活動に戻すのではなく、CO2排出を抑制した産業構造にする必要がある」と言われていましたが、出来なかったようです。

## 新型コロナの影響でCO2排出量は減少したのか(1)

## 新型コロナにおけるCO2の排出量の変化①

新型コロナが流行し始めた2019年、ある程度の移動制限が今年いっぱい続いた場合、年間の排出量は7%削減されると予測していました。



\*2020年の世界の二酸化炭素排出量は、2019年に比べて6.4%の減少となりました。しかし、アメリカが8.8%減少させているのに対し、中国は0.9%、ロシアは1.5%と殆ど減少していません。日本は、3.7%の減少でした。



## 活動予定

第13回地球温暖化防止パネル展:

2022年6月10日から27日 LECT2階 CAINZ 前

第14回地球温暖化防止パネル展:

2022年7月1日から7月17日 福屋広島駅前店 11階 レストスペース

## 活動報告

第11回地球温暖化防止パネル展:2022年4月8日から22日フジグラン緑井「5階ギャラリーPassage」、

第12回地球温暖化防止パネル展:2022年5月16日から6月5日フジグラン広島「2階ウッドコート」

詳しくは、ホームページをご覧ください。



TEL: (082) 548-8822 FAX: (082) 548-8833

e-mail: [information@ngo-kingfisher.or.jp](mailto:information@ngo-kingfisher.or.jp)

<https://ngo-kingfisher.or.jp>